

## 令和元年台風19号で被災した丸森町から医療従事者へ、感謝の気持ちを発信

丸森町地域おこし協力隊が「やまゆり色のドクターコート」発表記者会見を開きます！

令和元年東日本台風(台風19号)で大きな被害を受けた宮城県丸森町。発災後多くのご支援をいただいた全国の医療従事者の方々に丸森町から感謝の気持ちを発信したいと、地域おこし協力隊の林実里が丸森町の花である「やまゆり」色のドクターコートの発表記者会見を開きます！

やまゆりの花言葉は「人生の楽しみ」。災害やコロナ禍の最前線で活躍する医療従事者の方々に、普段とは違う色の白衣に袖を通すことで明るい気持ちになってもらいたいという思いが込められています。温かみのある色が同僚や患者との会話のきっかけになり、医療現場に自然と笑顔が生まれる。そんな特別な一日をつくる一着になればと願っています。



開発者の丸森町地域おこし協力隊・林実里とドクターコート「Yamayuri」

### 【ドクターコート「Yamayuri」発表記者会見】

**2022年1月20日(木) 10:00～10:30**

**丸森町役場3階303会議室**

(宮城県伊具郡丸森町字鳥屋120番地)

【出席者】丸森町長・保科 郷雄、丸森町地域おこし協力隊・林実里  
株式会社MAKOTO WILL 執行役員 島征史

#### ▶開発者の思い(丸森町地域おこし協力隊・林実里)

地域おこし協力隊として丸森町に赴任した直後の2019年に台風19号が襲い、避難所が閉鎖されるまでの2カ月間、避難所に通い続けて支援活動にあたりました。緊急医療支援チームの会合に参加し医療従事者の方々の活動を間近で見ると、被災された方々だけでなく『支援する側』の方々も笑顔になるような応援ができないか、と考えるようになりました。

町は未だ復興の途中ですが、医療従事者をはじめ全国の支援者の方々に、支援してくれてありがとうという思いを持っています。この商品を通じて、丸森町のみんなの「ありがとう」のメッセージとエールを、全国の医療従事者の方々に届けられたらと考えています。

## ▶なぜ、白衣ではなく「やまゆり色」のドクターコートなのか

ドクターコートといえば白色が一般的ですが、「白衣高血圧」などの症状があるように、医療現場で白衣を見ると緊張してしまう患者や大泣きしてしまう子どももいます。「Yamayuri」はこの医療現場での緊張を和らげるため、温かみのあるやまゆり色にこだわりました。普段と違う色のドクターコートを着ていることで、患者とも自然に会話が生まれ、笑顔で優しいコミュニケーションが交わされる医療現場になることを目指しています。



タブレットが入る大きさのポケットや、ボールペンが落ちない工夫といった医療現場での実用性にもこだわりました。生地のポイントには、人々の平安な暮らしへの願いが込められた縁起の良い「青海波」の柄を使用しています。

## ▶販売について

1月20日午前8時より、以下の「Yamayuri」オンラインサイトで販売開始。

<https://yamayuri.love/>

## ▶開発者・林実里プロフィール

1996年福島県新地町生まれ。中学校の卒業式の日に関東大震災を経験し、高校生から復興支援に携わる。福島県のNPOに勤務し、被災地ツアーの実施や復興公営住宅でのコミュニティ支援、地域イベントの運営などの復興支援活動を展開した。

2019年10月1日から丸森町の地域おこし協力隊として丸森町に移住し、10月12日に台風19号が発生。避難所が封鎖される2カ月半の間毎日通い、支援活動を行った。丸森町での災害が忘れ去られないよう町を広く伝えたいと考え、2020 MISS JAPAN 宮城県代表として日本大会にも挑戦。現在は丸森町で医療従事者を応援するドクターコート「Yamayuri」の製作に注力している。

### 【記者会見のお問い合わせ】

丸森町商工観光課商工班  
(電話)0224-87-7620  
(メール)[shokou@town.marumori.miyagi.jp](mailto:shokou@town.marumori.miyagi.jp)

### 【商品及び取材に関するお問い合わせ】

pomme 代表 林実里  
(電話)080-2819-4569  
(メール)[info@yamayuri.love](mailto:info@yamayuri.love)